

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月30日

千葉県知事 熊谷 俊人 殿

提出者 〒104-0041 東京都中央区新富2-14-4  
 住 所 大豊建設株式会社 東京土木支店  
 氏 名 執行役員支店長 岩崎 延宏  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 03-5541-5031

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 年度の産業廃棄物  
 処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大豊建設株式会社 東京土木支店
事業場の所在地	東京都中央区新富2-14-4
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

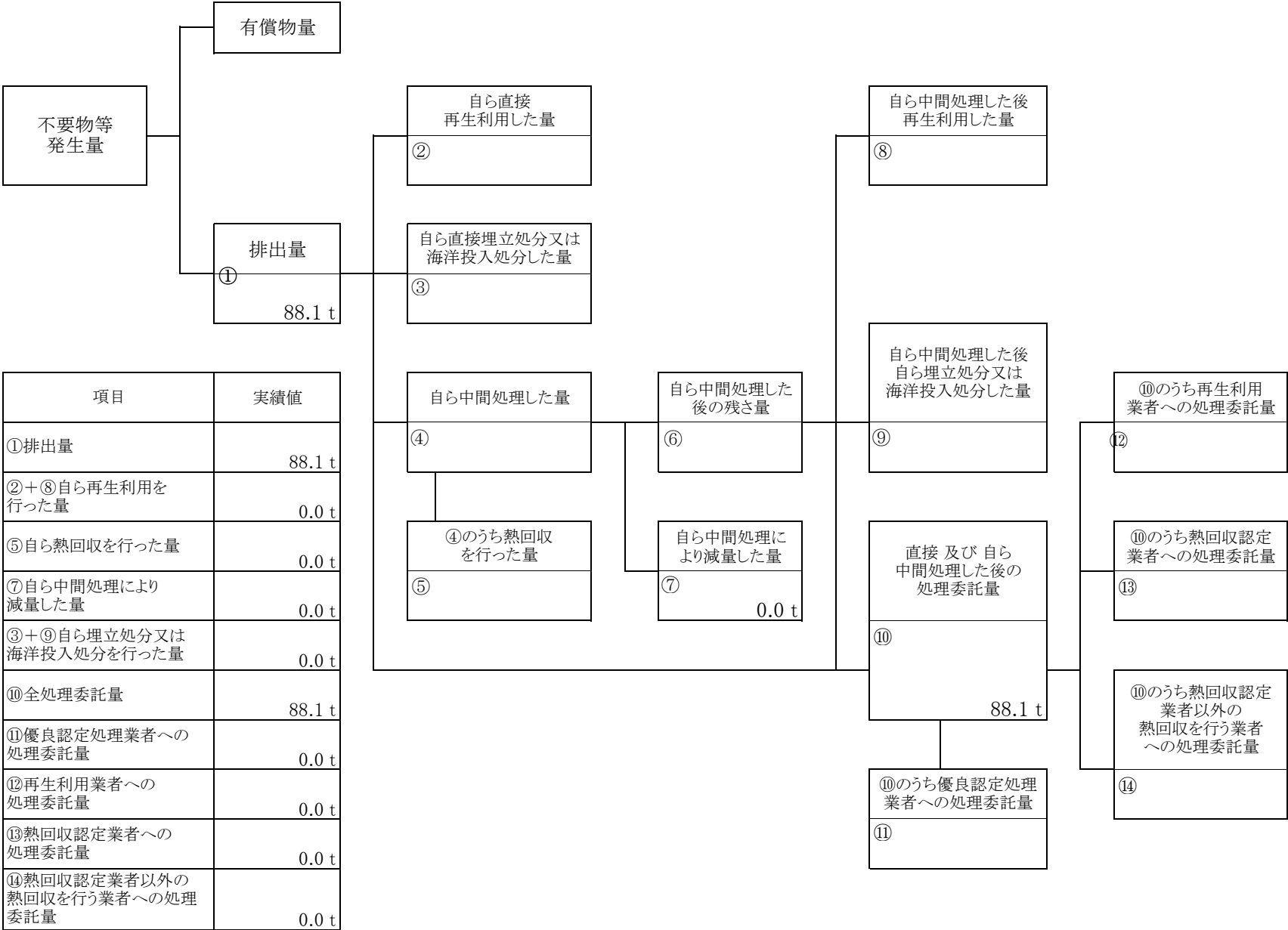
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	0.0 t	全 処 理 委 託 量	0.0 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0.0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.0 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0.0 t

※事務処理欄

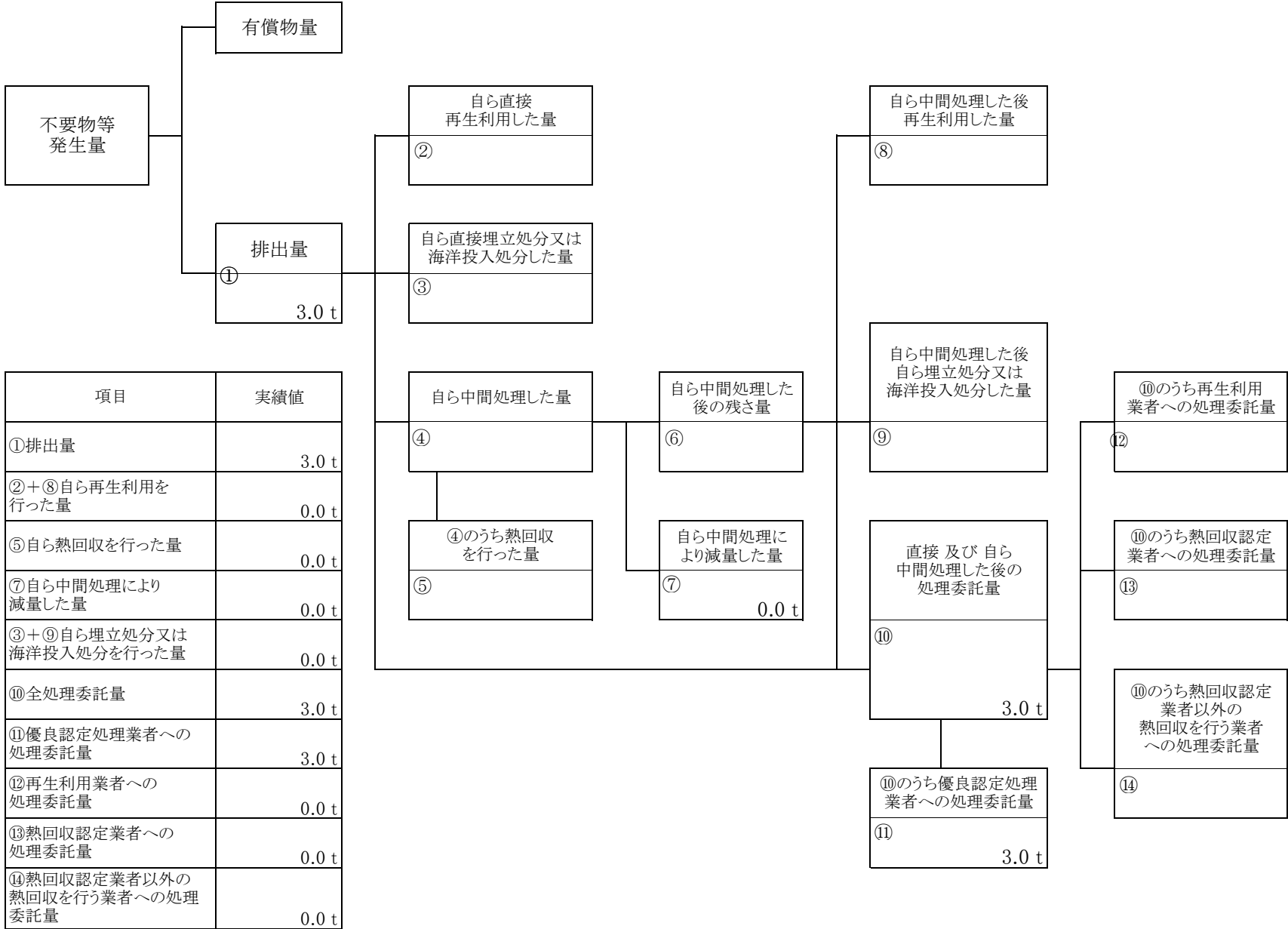
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリート、アスコン) )



計画の実施状況

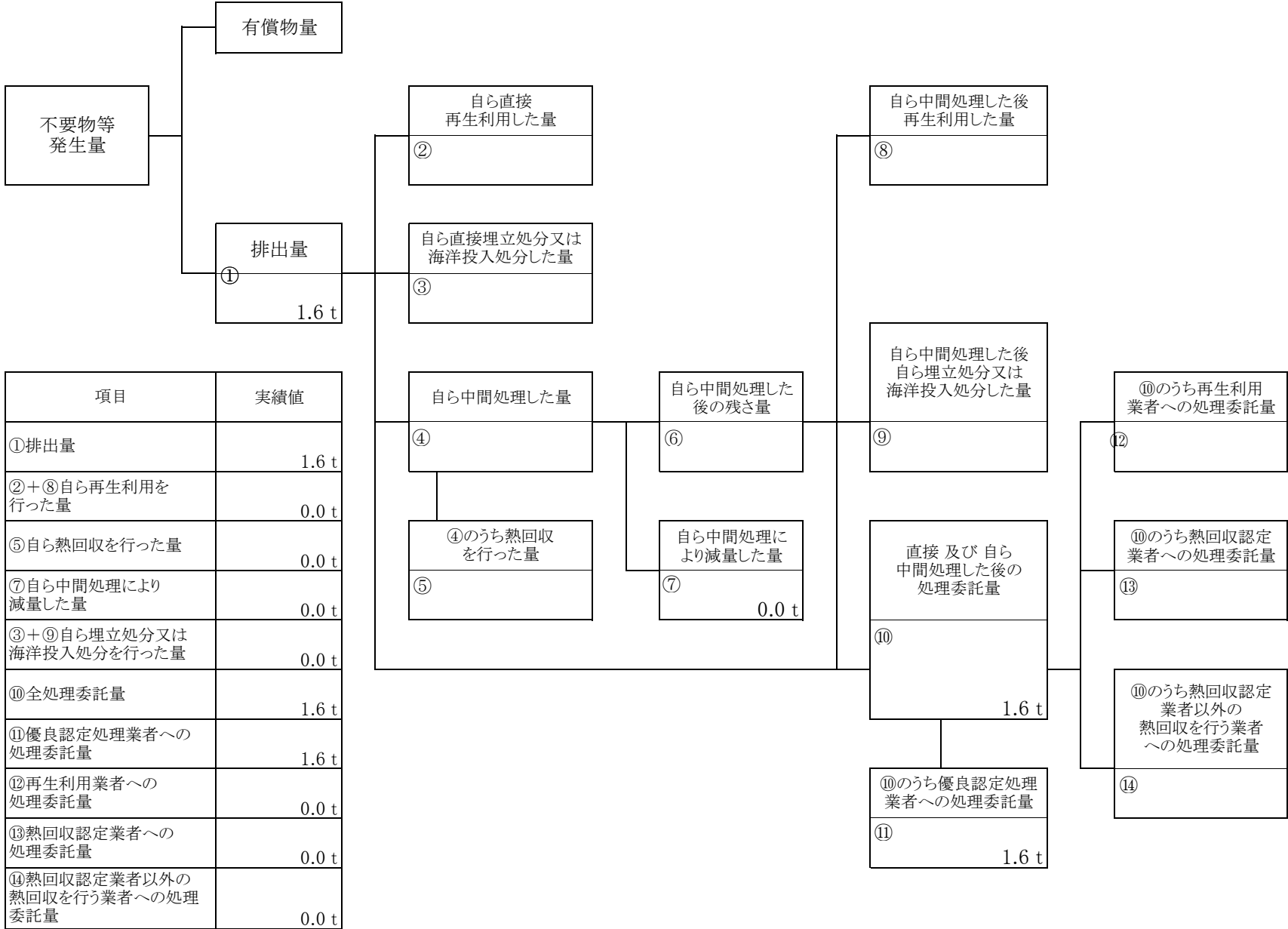
(産業廃棄物の種類: 木くず)



項目	実績値
①排出量	3.0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	3.0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

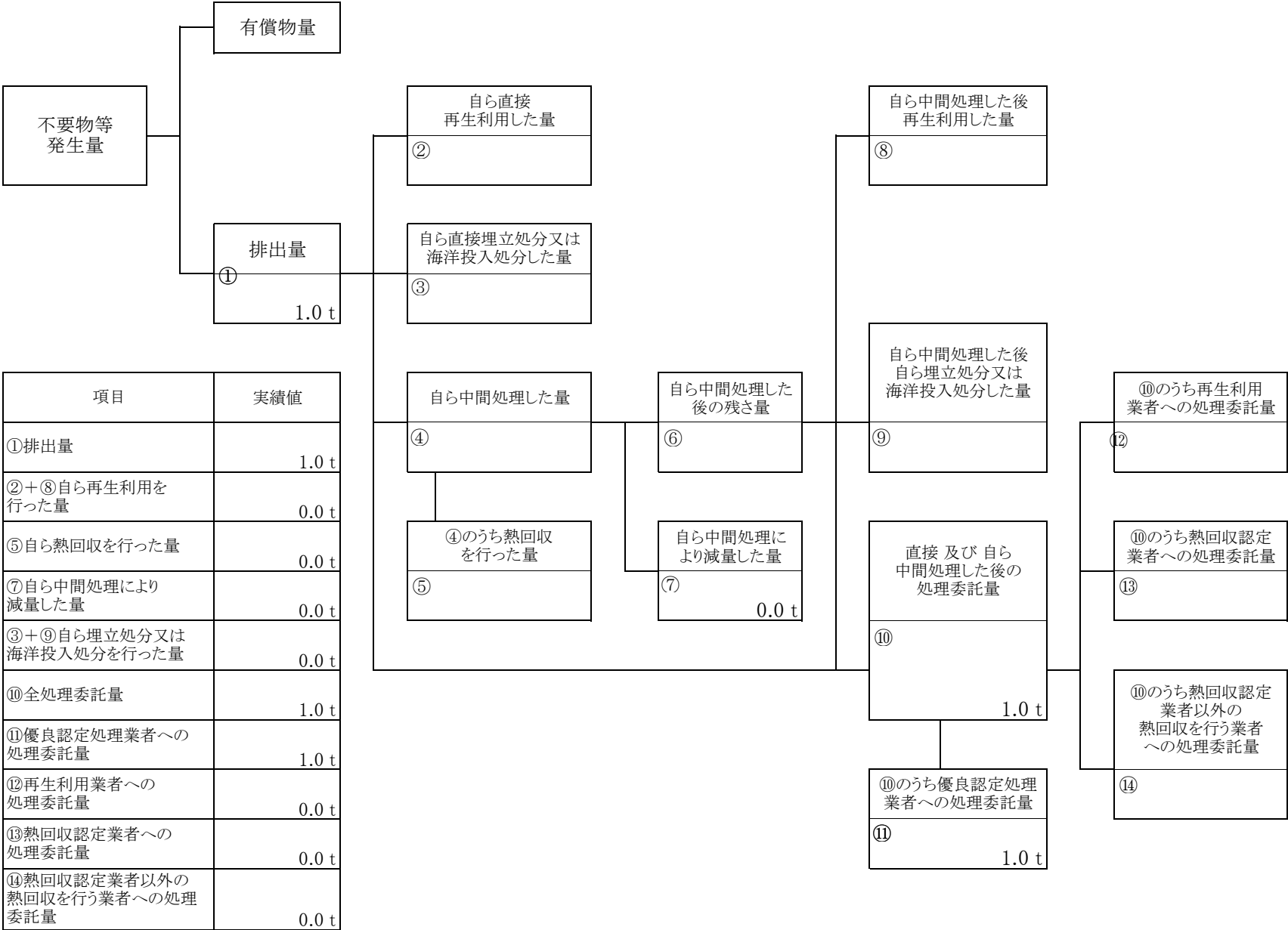
(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	1.6 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	1.6 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.6 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

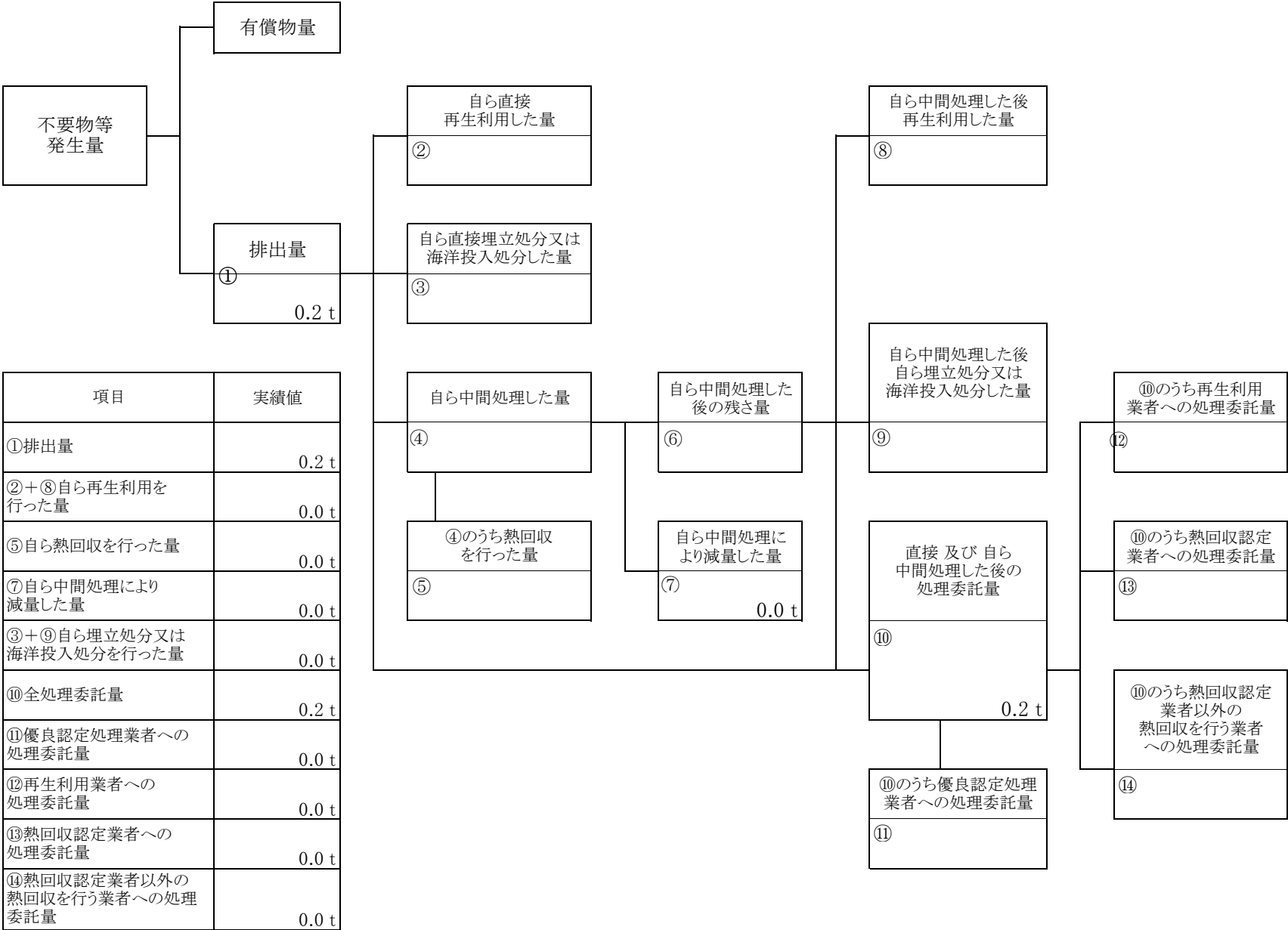
(産業廃棄物の種類: 廃油)





計画の実施状況

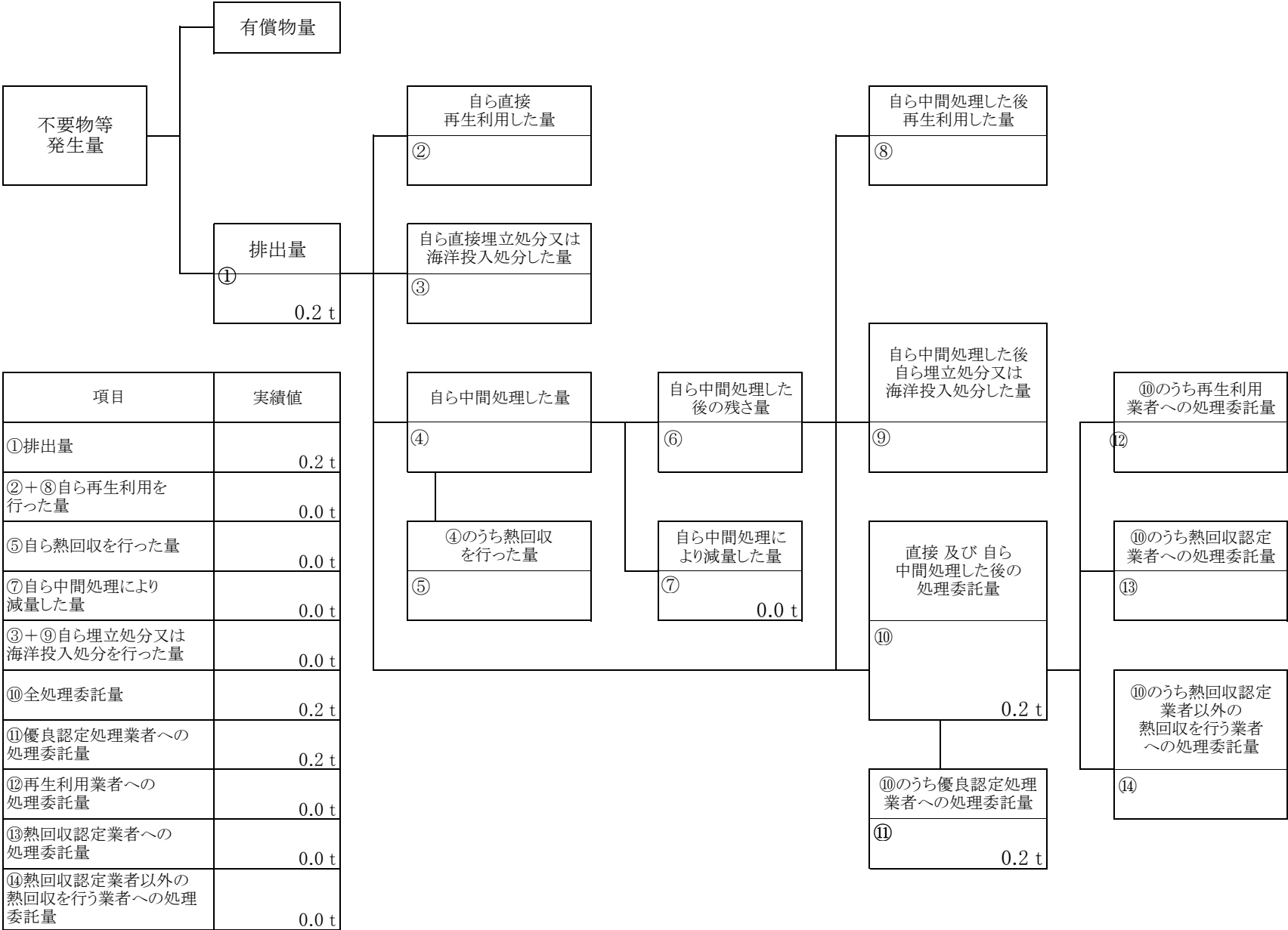
(産業廃棄物の種類: 無機性汚泥(汚泥・廃アルカリの混合物) )



項目	実績値
①排出量	0.2 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	0.2 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

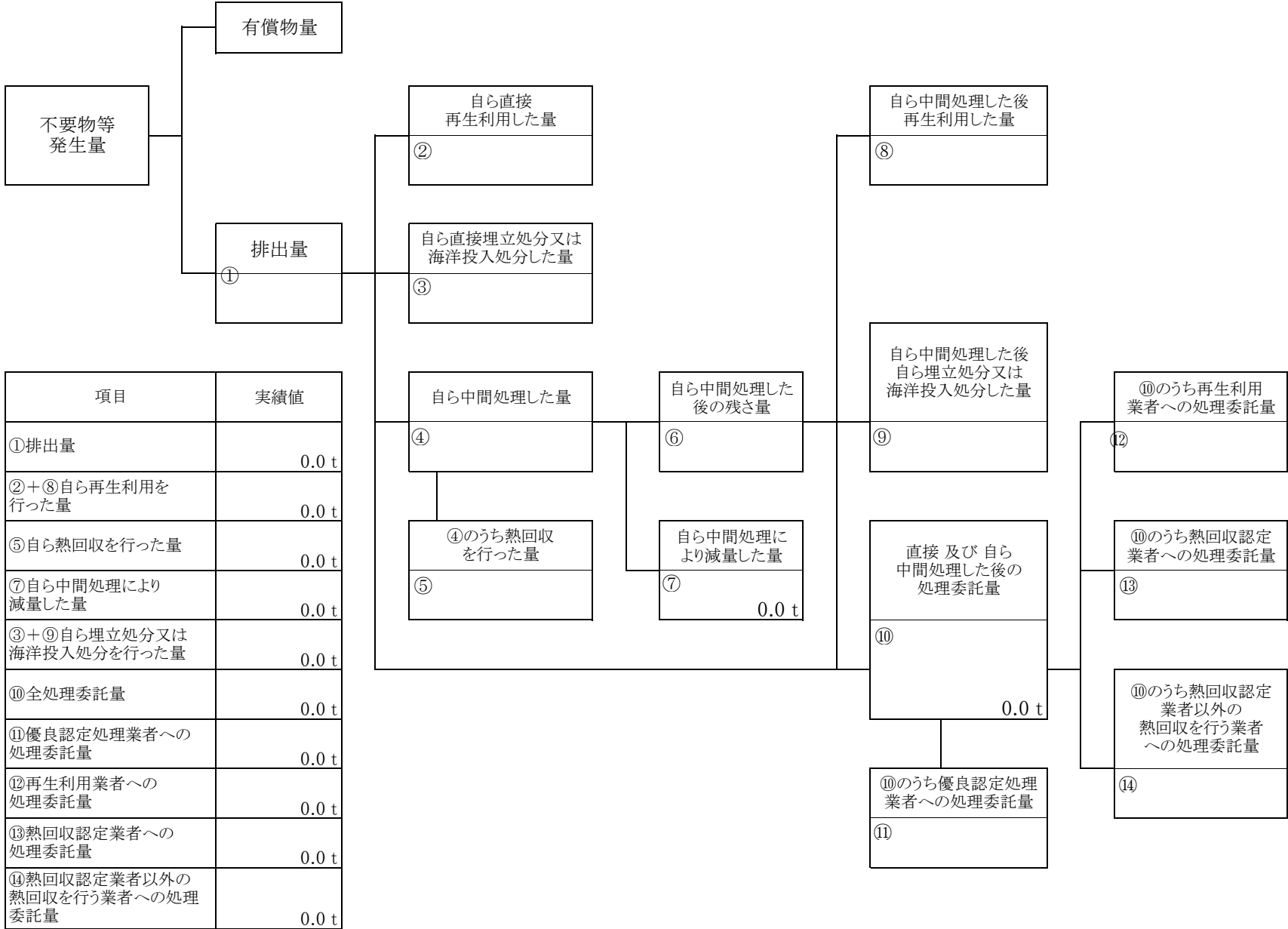
(産業廃棄物の種類: ダンボール )





計画の実施状況

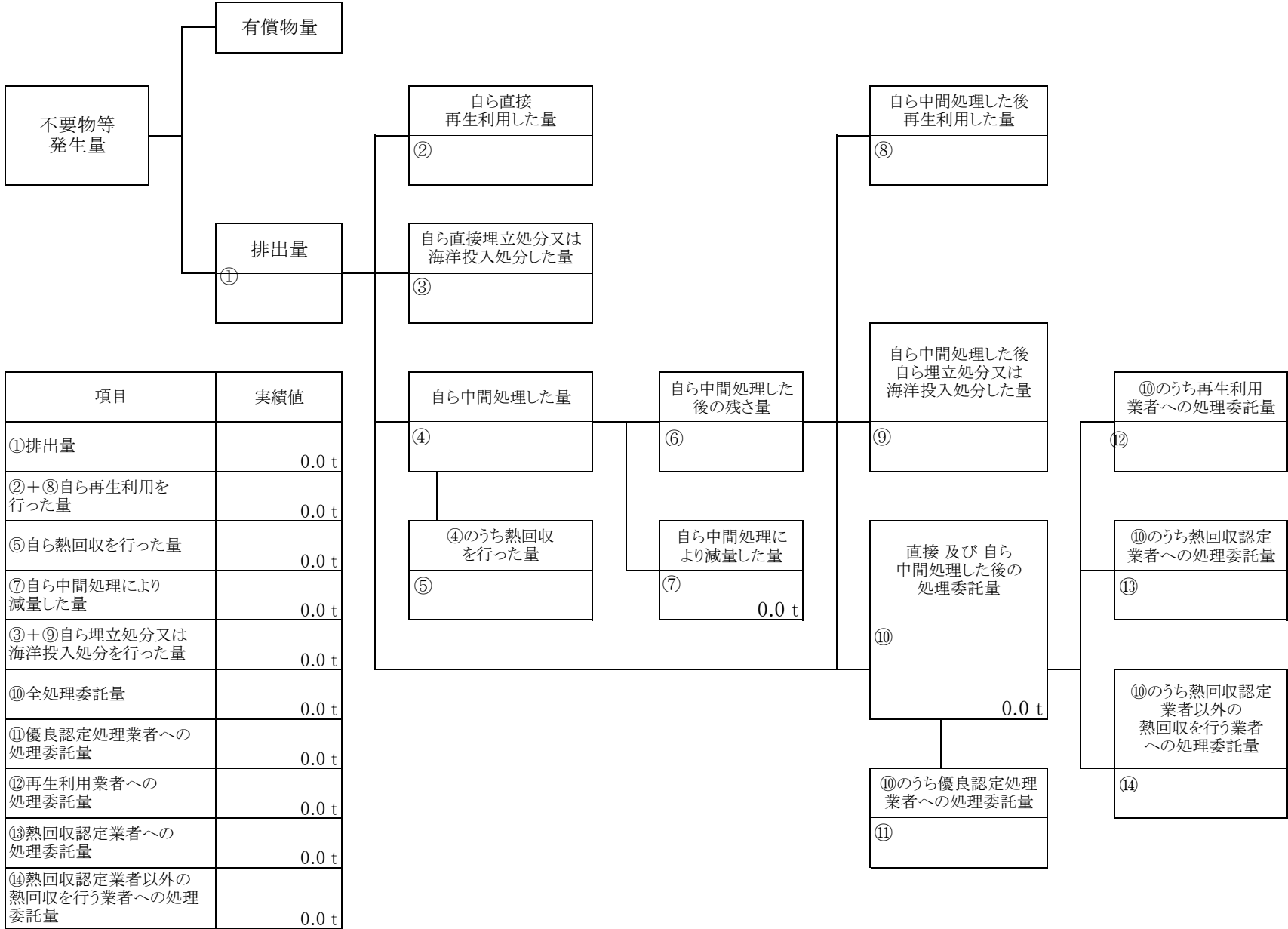
(産業廃棄物の種類: )



項目	実績値
①排出量	0.0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	0.0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

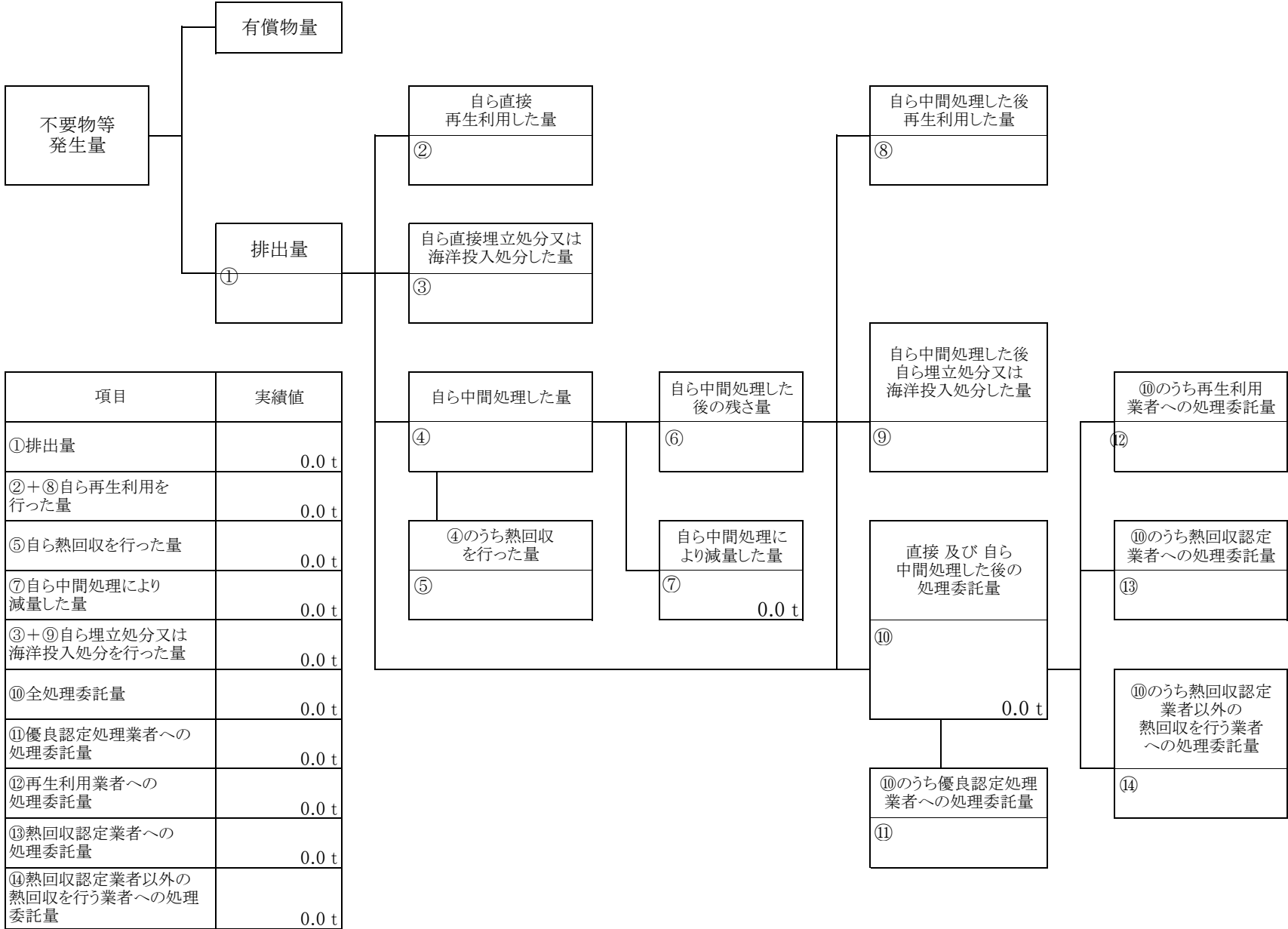
(産業廃棄物の種類: )



項目	実績値
①排出量	0.0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	0.0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: )



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



**セルフチェックシートは、自動入力されますので、入力作業は不要です。セルフチェックシートは、排出事業者側の確認用シートです。印刷や提出は不要です。**

事業場の名称	大豊建設株式会社 東京土木支店
事業場の所在地	東京都中央区新富2-14-4
事業の種類	総合工事業
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

←日本標準産業分類上の「大分類」「中分類」が記載されていることを確認してください  
←前年度の計画期間が記載されていることを確認してください

**産業廃棄物処理計画における目標値** (昨年提出した処理計画書に記載した、昨年度1年間の処理計画量)

項目	昨年に計画した目標値
排出量	0.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t
全処理委託量	0.0 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
再生利用業者への処理委託量	0.0 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

←前年度に提出した処理計画書に記載した目標値の全品目合計値と  
なっていることを確認してください

**昨年度1年間の処理実績量**

項目	がれき類(コンクリート、アスベスト)	木くず	建設混合廃棄物	廃油	廃プラスチック類	可燃性汚泥(底泥・泥・スラッジ)	ダンボール					合計
排出量 ①	88.1 t	3.0 t	1.6 t	1.0 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	94.2 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら中間処理した量 ④	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
全処理委託量 ⑩	88.1 t	3.0 t	1.6 t	1.0 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	94.2 t
優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	0.0 t	3.0 t	1.6 t	1.0 t	0.2 t	0.0 t	0.2 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	5.9 t
再生利用業者への処理委託量 ⑫	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t

**セルフチェック用**

項目											
① ≥ ② + ③ + ④	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
④ ≥ ⑤	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
④ = ⑥ + ⑦	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
④ > ⑥	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
④ > ⑦	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
⑩ ≥ ⑪	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
⑩ ≥ ⑫ + ⑬ + ⑭	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
① = ② + ③ + ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK

留意事項: 第2面Sheetを11個以上記入した場合は、上記は正しく計算されません。

計画の実施状況 (合計)

(産業廃棄物処理の合計)

自動計算

印刷・提出は、不要です。

